

議会だより発行 **40**周年 (昭和59年4月23日創刊)



白鷹町誕生 **70**周年



議会だより

# しらたか

9月定例会  
山形県白鷹町議会

Vol. **164**

2024年10月17日発行  
(令和6年)



## 豊年満作を願って

東陽の里まつり 伝統文化の祭典より

## 畔藤田植踊り保存会

11ページに関連記事

7月豪雨災害などへの対応 補正予算・・・ ③p

議員の視点から令和5年度決算を審査・・・ ④p

一般質問 4議員が町政を問う・・・ ⑫p

安心と活気のある町に 政策提言提出・・・ ⑱p

お手持ちのパソコンやスマートフォンなどで議会中継をご覧いただけます。録画でもご覧いただけます。



UD  
白鷹町議会

高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。

この広報は、議員の自主編集で発行しています。

9月  
定例会

## 定例会の概要

期 間 9月3日～12日（10日間）  
 審 議 令和5年度決算認定9件 補正予算5件 人事案件4件  
 条例、規約の改正等6件 契約案件1件  
 ※原案のとおり可決

一般質問 佐々木誠司 議員 【人口減少における地域の現状について】  
 横山 和浩 議員 【いかにして文化財を後世に残していくか】  
 笹原 俊一 議員 【①放置空き家を増加させないために ②子どもたちの相談システムの構築と被害者にも加害者にもさせないAIペアレンタルコントロールアプリの導入について ③子どもが安心して遊べる公園の整備を ④带状疱疹の公費助成を】  
 竹田 雅彦 議員 【①コミュニティセンターの広域的な組織体制への移行について ②デジタル化をどう進める】

決算  
審査

## 円安・物価高騰 引き続き経済状況に注視を 令和5年度決算審査

### 決算結果(一般会計)

①歳入の総額 102億6454万円  
 ②歳出の総額 95億7754万円  
 ③翌年度へ繰り越す財源 104万円  
 ●実質収支額(①-②-③) 6億8596万円

詳しくは4ページから

補正  
予算

## 令和6年度補正予算を可決

7月の豪雨による災害復旧などへの対応

●一般会計 補正額 3億2310万円

詳しくは3ページ

人事

## 新たな人事を承認

白鷹町教育委員会委員、他3件

任期満了に伴い、白鷹町教育委員会委員1人と、他3件の人事案について承認しました。

詳しくは11ページ

令和6年度

# 7月豪雨災害などへの対応

## 補正予算の 主な質疑

### 一般会計補正予算の主なもの

創業支援事業 創業支援事業費補助金の追加計上	100万円
観光費 寄附金を活用した古典桜の保全事業等への対応	110万円
災害対策費（備品購入費） 災害用ラップ式トイレ導入への対応	135万円
訪問入浴サービス事業 対象者の増による追加対応	72万円
林業豪雨災害復旧事業費 令和6年豪雨災害への対応	1046万円
財政調整基金費 将来の財政需要に備えた元金積立への対応	1億円
低所得者支援及び定額減税補足給付事業 給付金・定額減税一体措置への追加対応	4481万円
ふるさと森林公園整備事業 再整備に向けた基本設計等	2590万円
児童手当支給事業 児童手当拡充への対応	3126万円
新型コロナウイルスワクチン接種事業 新型コロナウイルスワクチン定期接種対応	4297万円
除雪事業 消耗品（スノーポール等）の追加計上	360万円

など、総額3億2310万円を補正し、一般会計予算総額は101億1240万円となった。

◎財源は、国・県支出金・地方債・寄附金・繰越金などで対応。

※万円未満は端数調整

#### 創業支援事業の追加

丸川委員 今までの経過と今後計画されている追加分の内容は、**商工観光課長** 創業が1件、事業の多角化が1件の交付決定を行った。今後、創業が1件相談を受けており、2件分を計画している。

#### 観光費寄附金を活用した保全事業

横山委員 交付される団体は、また、どのような取り組みを想定されているか。  
商工観光課長 しらたか古典桜の里推進協議会を通じて、保全活動経費の助成を行っていききたい。具体的な内容は、それぞれの保存会からの要望をいただき対応していく。



樹齢1200年を守る

#### 災害用ラップ式トイレ

横山委員 導入台数・設置方法等、具体的な事業内容は、**総務課長** 自動式ラップトイレ2台、手動式ラップトイレ7台を整備する。災害時のボランティアセンターや避難所への配置を想定している。

#### 訪問入浴サービス

衣袋委員 現在の利用者数と今後の見通しは、**健康福祉課長** 現在1人の方が利用されている。今回、1人増えるため補正をさせていただいた。対象者が増えた場合は、また対応させていただきます。

#### 令和6年豪雨災害対応

佐々木委員 今回災害復旧をされる部分の被災状況は、**林政課長** 林道7路線において、路面洗掘が見られた。洗掘の総距離数は約1400mである。



※ 水を使わず、熱圧着によって排せつ物を1回ごと密封するポータブルトイレ

# 令和5年度決算を審議

## 各会計決算の議決状況

会計項目		歳入(収入)	歳出(支出)	議決状況	
一般会計		102億6454万円	95億7754万円		全員賛成により認定
特別会計	十王財産区	323万円	27万円		
	下水道	4億4600万円	4億1609万円		
	国民健康保険	13億6028万円	13億1606万円		
	農業集落排水	1億4247万円	1億2849万円		
	介護保険	16億8056万円	16億1061万円		
	後期高齢者医療	1億7611万円	1億7300万円		
事業会計	水道	収益的	2億9135万円	2億6664万円	
		資本的	4038万円	1億1376万円	
	病院	収益的	11億3552万円	11億9125万円	
		資本的	4490万円	1億3516万円	
合計		155億8534万円	149億2887万円		

(万円未満は端数調整)

※「収益的」は事業に係る収入と支出。「資本的」は施設・設備に係る収入と支出。

**決算を委員会で集中審査**

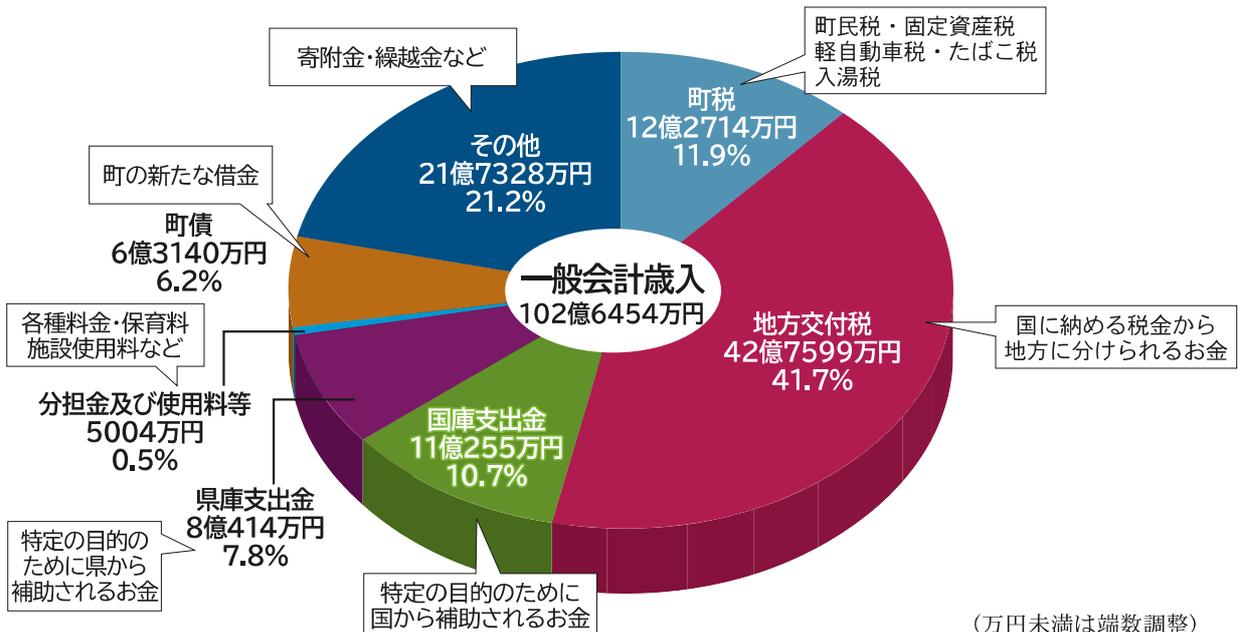
議会で可決した予算が適正に執行されたかを審査するとともに、その行政効果や経済効果を精査し、審査しました。審査の結果は、後年度の予算編成や行政執行に生かされます。

**6ページから関連記事**

## 令和5年度に行った主な投資的事業

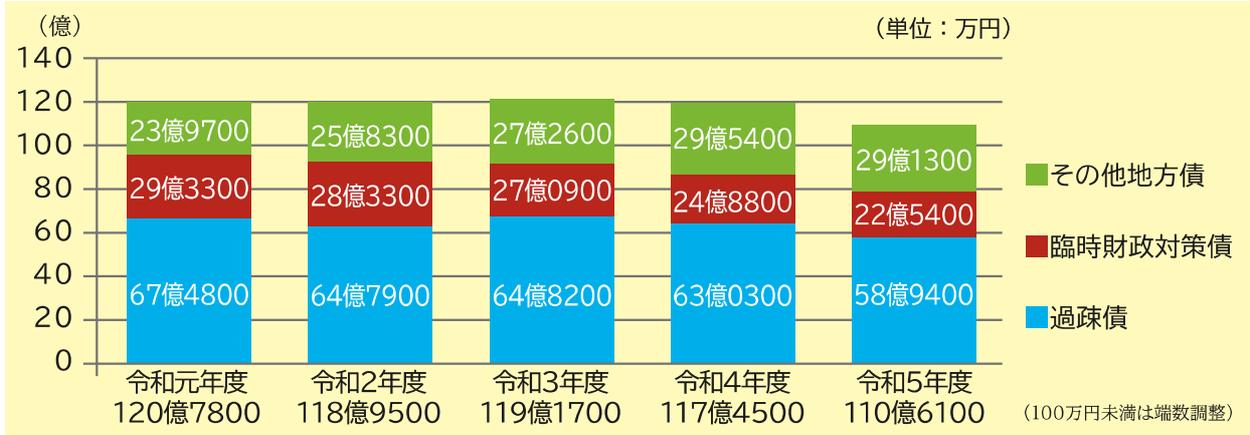
(万円未満は端数調整)

- |                            |        |                 |          |
|----------------------------|--------|-----------------|----------|
| ・スクールバス導入事業                | 4792万円 | ・産地生産基盤パワーアップ事業 | 4767万円   |
| ・東根小学校長寿命化事業               | 5940万円 | ・第2期健康と福祉の里整備事業 | 1330万円   |
| ・子育て支援住宅及び<br>若者定住促進住宅整備事業 | 3173万円 | ・橋梁安全対策事業       | 8985万円   |
|                            |        | ・防火水槽新設事業       | 1540万円   |
|                            |        | ・道路改良事業         | 1億1063万円 |



## 地方債（借金）残高の状況

●地方債とは、町が会計年度を超えて行う借入れの事です。



### ●その他地方債とは

災害復旧や教育福祉施設整備などのための借入れ。  
返済額の一部は普通交付税として国から町に交付される。

### ■臨時財政対策債とは

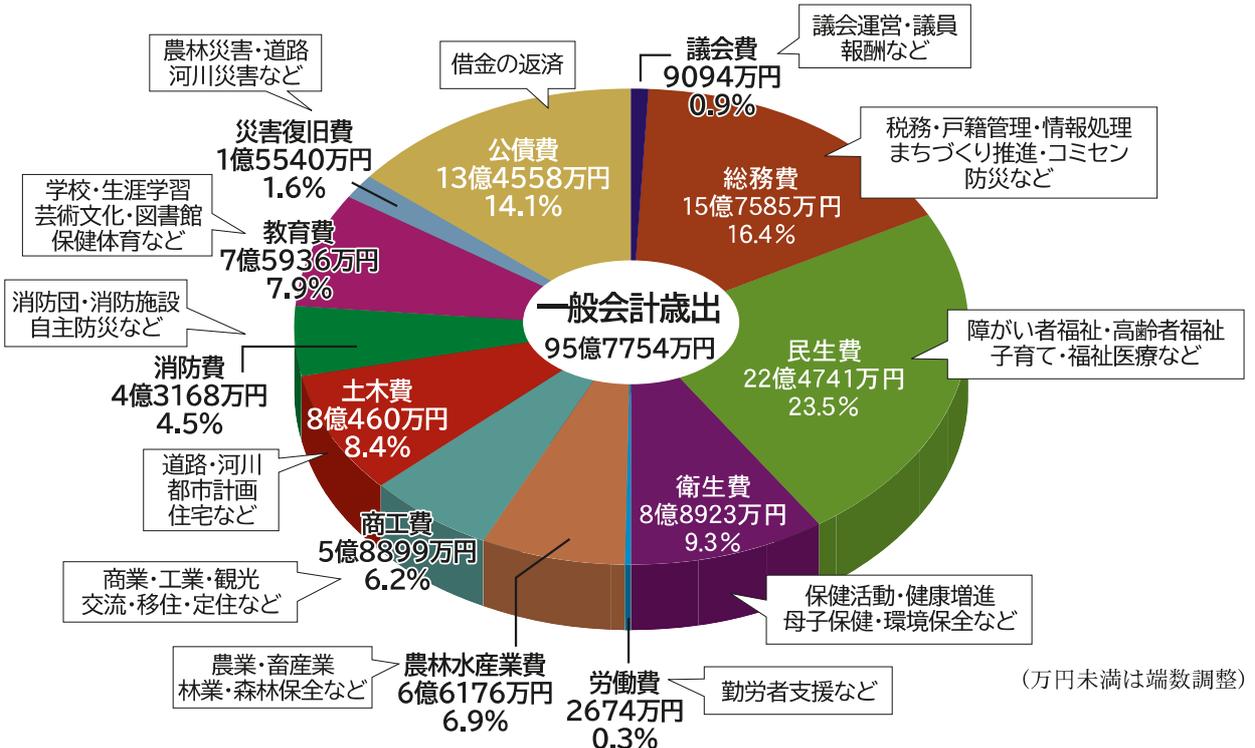
国の財源不足を補うための地方の借入れ。  
返済額の全額が普通交付税として国から町に交付される。

### ■過疎債とは

過疎地域にあたる市町村限定で、発行が認められる借入れ。  
返済額の7割が普通交付税として国から町に交付され、残りの3割を町が負担する。

## 白鷹町の財政力

区分・年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	説明
財政力指数	0.269	0.275	0.280	高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強い。
経常収支比率	92.2	90.3	86.8	低いほど独自の政策のために使えるお金が多い。
実質公債費比率	11.8	10.7	9.3	収入に対する負債返済の割合。



## 決算特別委員会



録画配信  
(後半)



録画配信  
(前半)

# 歳入

(町の収入)

## 質疑

### 個人町民税の増加要因

〔丸川委員〕個人町民税は前年度比約310万円の増加となっている。令和2年度以降減少していたが、増加要因をどのように捉えているか。

〔税務出納課長〕納税義務者は減少したものの、所得割が増加したこと

によるもの。主に給与所得者と農業所得者の所得が増加し、コロナ禍からの回復があったと捉えている。

### 法人町民税の増加要因

〔丸川委員〕法人町民税も約120万円増加している。国内経済動向の影響を受けたのか、増加要因をどのように捉えているか。

〔税務出納課長〕半導体不足等の改善に伴い、業績が伸びた法人や、小売業でも売上が伸びた法人があった。国内経済が好調だった影響も受けていると捉えている。

### ふるさと納税

〔竹田委員〕令和5年度の寄附金は約9100万円、4年度より約3500万円のプラスとなった。どう評価しているか。

〔商工観光課長〕新たに事務を外部委託し、在庫管理がスムーズにな



った。またお米の定期便や果樹等の先行予約などの新たな取り組みも、伸びた要因と捉えている。今後も新たな返礼品の掘り起こしなどをを行い、寄附額の確保に努めたい。

### 監査意見

町民の安全安心の確保と福祉の向上が図られるよう努力を望む

実質収支は6億8596万円の黒字となり、実質収支比率は前年度と比べ2・6ポイント減少し、13・0%となった。経常収支比率は、公債費や補助費等の伸びにより1・9ポイント上昇し、92・2%となった。実質公債費比率(3カ年平均)は11・8%と1・1ポイント上回った。今後ともこれらの指標の推移を注視しながら健全な財政運営に努めていただきたい。

主な事業では、人材確保の取り組み、子育て支援、教育の充実、経済回復対策、行政のデジタル化の推進、農業の担い手の育成、産業の振興、定住化に向けた取り組みなど積極

的に事業が展開されたことを評価する。令和6年度は、「第6次白鷹町総合計画」の前期基本計画の最終年を迎えた。事業の進捗状況などの点検・評価をきめ細やかに実施しながら、各事業がさらに前進し効果をあげるよう町民と行政が一体となった取り組みを一層願いたい。今後とも、町民の安全安心の確保と福祉の向上が図られるようさらなる努力を望む。

代表監査委員

小谷部 仁

監査委員

今野 正明

# 歳出 (町の支出)

## 質疑

### 一般会計

### 総務費

### 集落支援員の成果

〔笹原委員〕集落支援員が配置されたことによる具体的な成果は。

〔企画政策課長〕空き家の調査結果からの利活用判断やランク付け、紅花や農業の取り組み、支援員が担当しての週一回の福祉事業などが実施された。

### デマンドタクシー

〔笹原委員〕デマンドタクシーの利用状況と利用者の声は。

〔企画政策課長〕町内の通常便は延べ6404人で前年度比388人の増。町外延伸便は延べ210人の利用があった。

令和5年度は、アンケート等を行っていないため、ご意見をいただく機会はなかったが、町民の足として定着し活用いただいている。

### フラワー長井線

〔金田委員〕全線開通100周年記念事業も含め、2000万円を超える決算だが、どのような効果があったのか。

〔企画政策課長〕イベントとしては大変盛り上がったものとなった。利用拡大に直接関係することではないが、自分たちの鉄道という意識の醸成につながったと考えている。

### インターン制度の実績

〔山田委員〕地域おこし協力隊の裾野を広げるため、インターン制度を導入したが実績は。

〔企画政策課長〕応募されてきた協力隊の方がすぐに着任したいということだったので、この制度は使わなかった。今後この制度を活用しながら募集をしていきたい。

### コミセンの指定管理

〔佐々木委員〕コミセンの指定管理が一本化になるが、これまでの地域の事業者等との関りはどうなるのか。

〔町長〕地域の核として独自性を持ちながら運営するよう取り組んできた。どのような形の管理になっても、今までとは変わりはないと認識している。

### 犯罪被害者支援センター

〔衣袋委員〕犯罪被害者支援センターへの負担金があるが、町では被害者支援特化条例を制定する予定はないか。

〔町民課長〕県に条例があり、それに基づく対応という形で考えているので、町としての条例制定は今のところ予定していない。相談窓口として、町民生活相談センターで応じ、今年度犯罪被害者支援金を予算化し、制度創設に向けて準備している。

### 民生費

### 児童発達支援センター

〔横山委員〕児童発達支援センター「にこっこ」が令和5年4月から始まった。利用状況とその成果は。

〔健康福祉課長〕令和5年度末、児童発達支援センター10人、放課後等デイサービス14人、保育所等訪問事業11人の利用登録。障がい児サービスは49人の利用。事業所ができて大変ありがたいという声をいただいている。

### 高齢者世帯の雪下ろし等支援

〔金田委員〕本事業に該当する対象者数は。また、近年の傾向及び要望は。

〔健康福祉課長〕89の方に支援をさせていただいている。今後についても、高齢者のみの世帯が増えていくと思われるので、ますますこの制度を必要とする世帯が増えてくるものだと考えている。



100周年でにぎわう荒砥駅



介護人材確保事業

**【竹田委員】** 令和5年度の実績と評価はどうか。  
**【健康福祉課長】** 人材紹介手数料等の補助を1法人4人分行った。介護人材確保も困難になつており、外国人の活躍に頼る状況にある。



外国人職員の活躍に期待

**【竹田委員】** 他の法人等は、人材は足りているのか。  
**【健康福祉課長】** 足りているようだが、看護職の確保に苦労されているとお聞きしている。

保育園バスの利用状況

**【衣袋委員】** 保育園の通園バスの利用状況と安全対策、運転手と添乗員の確保はどうか。  
**【健康福祉課長】** 現在、さくらの保育園16人、ひがしね保育園10人、よつばこども園11人の利用がある。

安全確認に関しては、名簿確認、車両設置のブザーと目視確認、子どもに配付してあるカードを機器にタッチする確認と三重のチェックを行っている。  
**【町長】** 本町の通園バスは、保護者協議会ですべて準備していただき、利用者にも負担していただいている。利用者が少なくなってきた中、今後色々な環境を見定めたくうえで検討する必要がある。



元気に通園

衛生費

一般廃棄物の個人排出量

**【丸川委員】** 前年比1・6%減少とあるが、要因をどう捉えているか。  
**【町民課長】** コロナが5類に移行したことによる個別の包装の減少や、人口減少と捉えている。ただ5年平均で見ると微増している。

労働費

**【丸川委員】** 今後の一人当たりの排出量の目標数値の変更の考えは。  
**【町民課長】** 今年度、町のごみ処理基本計画の改定に着手している。近年の傾向も踏まえ、適正な数値になるよう検討していきたい。

子育て支援

**【竹田委員】** 新事業の、伴走型相談支援と出産子育て応援給付金の一体化した取り組みの実績は、見込みよりどうだったか。  
**【健康福祉課長】** 伴走型相談支援は、妊娠届出時が39人、妊娠8か月で34人、出産後36人の面談があった。出産応援給付金は40人、子育て応援給付金は35人に支給させていただいた。見込みより少なかった状況である。

長井高等職業訓練校

**【衣袋委員】** 技術者も少なくなり現場での技能習得も難しい中、基礎技能や知識の習得には欠かせない教育機関であるが、現在の内容と利用者の状況は。  
**【商工観光課長】** 令和5年度白鷹町の受講者は普通職業訓練12人、委託訓練と一般訓練は4人が受講している。

農林水産業費

森林資源デジタル管理推進事業

**【金田委員】** 本事業の実績と効果は。  
**【林政課長】** 航空レーザー測量の面積が77・39平方キロメートルであった。また、同時に、森林の資源解析も行い、108・35平方キロメートルであった。

**【金田委員】** 今後の課題は。  
**【林政課長】** 将来的に、国では地籍調査のデータにも使えると言っている。しかし、筆界の想定図を作成するため、所有者に確認し、筆界を確定しなければならぬが、所有者不在などで難航する可能性があると考えている。

6次産業化施設

**【佐々木委員】** 事業が進行中だが、施設が完成したらぜひ利用したいという方の見通しはあるか。  
**【農政課長】** より多くの方に利用してもらう施設を目指して、基本構想の見直しを行っている。施設の方向性が定まった段階で、利用してもらおうための具体的な情報を提供していきたい。



松くい虫による被害

## 松くい虫防除事業

**衣袋委員** 松くい虫の被害が散見されているが現在の状況は。

**林政課長** 広範囲でなかなか対策が難しいが、基本的に松林が集団で残っていると、保全松林の指定をしている。防除事業をしている教育の森、ふるさと森林公園については、防除の効果が少しずつ出てきている。春と秋の調査の結果、被害木の数は減ってきている。

## 商工費

### 買い物困難地域支援

**笹原委員** 買い物環境充実支援事業の成果は。  
**商工観光課長** 車両購入補助を行い、2台体制で町内全域を戸別訪問していただいている。

令和5年4月当初と年度末を比較して、訪問件数が5倍、利用人数で4倍と大変増加している。

### 地域応援券事業の方向性

**丸川委員** 様々な物の価格が上昇している中で、消費者支援としての事業の方向性は。

**商工観光課長** コロナの5類移行により一定程度経済活動も回復している。消費者支援としての実施の予定はないが、国・県の動向を見据えながら、必

要な段階を適切に判断していきたい。

### アユの漁獲量拡大

**佐々木委員** 駆除として捕獲したブラックバスを買い取る、その後の処理はどうしているか。

**商工観光課長** 基本的には廃棄処分しているが、一部は、町民の有志の方が、乾燥し破碎して堆肥にする取り組みなども行われている。



駆除されたブラックバス

## 土木費

### 維持修繕業務委託の効果

**丸川委員** 道路及び河川の維持修繕を委託したことによる成果は何か。

**建設課長** これまで町職員が対応していた簡易な作業を委託したことにより、職員の業務として、令和4年度に区長会から要望のあった、町道、林道、河川等の整備を実施することができた。

## 消防費

### 防炎情報の状況

**横山委員** 防炎情報に関して多様な手段を提示されているが、登録や利用の状況と課題は。

**総務課長** 戸別受信機は3,60台貸与。防災アプリ1151件、緊

急配信メール2,60件、LINE友達329件の登録。戸別受信機には在庫があり、防災アプリ等の登録もお願いしたく、機会を捉えてPRしたい。

### 防火水槽新設工事

**金田委員** 当初予算約3300万円に対し、約1200万円の決算となり、大幅な減額となったがどのような要因からか。

**総務課長** 工事現場での湧水による場所の変更や、既存の設備を大きく取り壊す必要などを想定して、事業費の予算化をした。

このたびの有蓋化工事についてはそれらの対応をすることなく、既存の防火水槽への蓋がけで貯水量を確保することができたため。



蓋がけした防火水槽

### 地域防災マネージャー

**笹原委員** 地域防災マネージャーの活動と成果は。

**総務課長** 自治会や小学校などで、防災知識の普及・啓発に関する出前講座を行ったので、幅広い世代へ防災意識の向上が図られた。

## 教育費

### オーストラリアでの国際交流

【横山委員】青少年国際交流事業が再開されたが、その成果はどうか。

【教育次長】荒砥高校、白鷹中から計12人が参加し、オーストラリアで外国の文化を学んだ。白鷹町の良さを再確認したという声もあり、こうした経験が大きな成果と捉えている。

【横山委員】報告会の今後の進め方はどうか。

【教育次長】令和5年度は自由参加の報告会を開催し40人ほど参加いただいたが、一般の方の参加者が少なかった。今後は広報手段を増やして周知したい。



会話もはずむオーストラリアでの食事

### タブレットの活用状況

【竹田委員】一人1台貸与され3年が経過した。どれだけ活用が進んだのか。

【教育次長】デジタル教科書の利用やインターネットを使っての調べ学習、学習アプリを用いてそれぞれの考えを対話的に学んだり、プレゼンテーションの資料作成など、さまざま活用している。

【竹田委員】令和7年度までタブレットが更新になるが、方針はあるか。

【教育次長】財源も含め、全県下で検討や準備を進めている。



## 介護保険特別会計

### ショートステイ休止の影響は

【竹田委員】白光園ショートステイが休止になった時期があったが、影響はどうだったか。

【健康福祉課長】長期入所の空床利用や、他施設の短期入所やデイサービス等を調整し、利用していただいたが、厳しい声もあった。

### 待機者の動向

【竹田委員】特別養護老人ホーム待機者の動向はどうか。

【健康福祉課長】8月末現在で、白光園で町内待機者29人、町外が15人、マイスカイ中山が23人となっている。前年度より若干減っているが、待機されている方は施設サービスの必要な方であり、サービス提供について、施設と連携して取り組んでいきたい。



ショートステイが再開した白光園

## 賛成討論

### 各施策の目標達成を望む



竹田雅彦 議員

町税は、令和4年度より約2000万円増加し、収納率も95・7%と0・8ポイント向上した。ふるさと納税も9102万円と1・5倍となった。今後とも収納率の向上、寄附増へ取り組んでいきたい。

各施策では、介護人材確保事業を行い、セーフティネットを維持できたことは評価できる。また、引き続き全年齢の保育料完全無償化及び副食費無償化を実施し、子育て世帯へ支援した。

町独自で畜産飼料価格高騰緊急対策を実施し、一定の効果があった。有害鳥獣被害対策では、処理施設の検討が行われた。今後の整備に期待したい。

荒砥高校については、新たに修学旅行への支援を実施した。小規模校ならではの魅力づくりに努めていただきたい。

地域人材ベースキャンプの設立支援や新たに集落支援員制度を導入し、担い手や人材の確保に取り組んだ。地域の活性化に期待する。町民の幸福度向上のため、各施策の目標達成を切に望む。

## 条例・規約

- 白鷹町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い定めるもの。

- 白鷹町町税条例の一部改正

災害被災者及び災害復興支援活動参加者等に、入湯税の課税免除を行い、税負担の軽減を図るために定めるもの。

- 白鷹町印鑑条例の一部改正

印鑑登録証明書のコンビニ交付等に対応するため定めるもの。

- 白鷹町国民健康保険条例の一部改正

個人番号カードと健康保険証の一体化による健康保険証廃止に伴い、所要の整備を定めるもの。

- 白鷹町地域包括支援センターの包括的支援事業の人員及び運営に関する基準を定める条例及び白鷹町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正

介護保険法施行規則の一部改正に伴い、地域包括支援センターの職員配置基準を緩和するため定めるもの。

- 山形県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更

国の法改正により被保険者証等が廃止されることに伴う変更。

## 人事

- 白鷹町教育委員会委員の任命



齋藤 芳昭氏（新任・鮎貝）

前任の任期満了に伴い、後任を任命するもの。

- 白鷹町固定資産評価審査委員の選任

衣袋 幸治氏（再任・畔藤）

任期満了に伴い、引き続き同人を選任するもの。

- 人権擁護委員候補者の推薦

菅原 美穂氏（新任・荒砥甲）

前任の任期満了に伴い、後任を推薦するもの。

菅 文隆氏（再任・山口）

任期満了に伴い、引き続き同人を推薦するもの。

## 契約

- 多世代交流型子育て支援・健康推進拠点施設整備工事請負契約

契約金額 2億6950万円

契約相手 丸ト建設株式会社

代表取締役 村上 栄一



この踊りは山の神を田の神として迎えるもので、山の神は女性であるときれており、踊り手は全員男性です。畔藤地区の民俗芸能「畔藤田植踊り」は、大正時代に伝わった、豊作を願う農民の信仰と娯楽を合わせた踊りです。

畔藤田植踊り  
保存会

豊年満作を願って

表紙



録画を配信

# 共同作業への負担、どう捉えるか

## 町長 どうしたら維持できるか、地域の中で検討すべき



佐々木誠司議員

### 人口減少による地域の課題

#### 地域の共同作業

**問** 受益者負担、住民の努力で行われる地域での共同作業。高齢化などで大きな負担となっている現状をどう捉えているか。

**町長** 行政が行った場合、財政負担に耐えられるかを考える必要がある。どうしたらコミュニティを大切に、共同作業なども維持できるかを、地域の中で検討していくべきと認識している。

#### 配布物を郵送に

#### 地域の負担軽減

**問** 地域への負担軽減として、各家庭への配布物を全世帯に郵送することは検討できないか。

**町長** 配布作業は一つのコミュニティとして地域での見守りにもなる。どうしても地域的にできないとなれば考えざるを得ないが、今後とも理解を得ながら、同じような形態で取り組むべきと認識している。

#### 町内等の統合、再編

**問** 今後、区や町内等の統合や再編を検討する声が出た場合、町としての関わり方は。

**総務課長** 現在、再編等に向けた動きは把握していないが、相談があった場合は、地域の実情を踏まえながら地域主体で検討をいただき、その中で町としての支援体制などを考えていく必要がある。

#### 役職の成り手不足

**問** 区長や町内長等の成り手不足をどう捉えているか。

**町長** 地域で生きていく中で、さまざまな役割を分担しながら課題

に取り組むことが必要ではないかと思っている。皆さんのお力で地域を何とか大事にしていくよう頑張っていただきたくお願いしたい。

#### 空き家対策

#### 特定空き家への措置

**問** 適切な管理が行われていない空き家に対する具体的な措置は。

**建設課長** 町の対策計画に基づき、5年度末までに19件の助言・指

導の対応を行っている。撤去などの命令や執行の措置までは実施していない。

#### 空き家管理サービス

**問** 空き家対策ネットワーク協議会による空き家管理サービスの利用状況と、利用に向けた啓発は。

**建設課長** これまで4件の利用があったと聞いている。空き家の適正管理については町報や文書の送付でもお願いをしており、管理サービスの利用についても、あわせて町報でお知らせをしている。



毎年土砂でいっぱいになる

### 私もひとこと

人がいないなら、いらないのやり方や、方法を考えなければならぬと思う。  
(60代男性)

# 管理や継承が難しくなる文化財への対応は

## 教育長 デジタル保存と文化財リスト化を検討したい



録画を配信



横山和浩議員

### 町指定文化財の登録

**問** 令和元年9月定例会で町指定文化財の新規登録状況を聞いたが、その後の状況は。

**教育長** 令和4年度審議会で文化財指定の進め方等についてご意見をいただいた。

今後は、歴史的背景や地域の役割など総合的な視点から、新たな候補も含めた未指定文化財の再確認とリスト化を進め、指定検討の優先度を判断したい。

### 管理継承の課題

**問** 管理や継承が難しくなる文化財が増えることにより、新たな対応が求められているのではないかと。

**教育長** 管理等が困難な文化財の画像や記録などをデジタルデータとして保存することも一つの手法であり、未指定文化財のリスト化と併せて検討したい。

**問** 文化財を維持管理するうえで、所有者にはノウハウや情報が必要と思われる。町の支援はどうか。



町指定文化財（荒砥城址）

**教育次長** 文化財の種類や状況により維持管理方法が異なるため、情報提供やアドバイスなど具体的な相談により対応を検討する。

### 歴史民俗資料館

#### 「あゆみしる」

**問** 「自宅」で扱っていた古文書があれば、あゆみしるに相談を」という記事が町報に掲載された。反響はどうか。

**教育次長** 2件の相談があった。寄附の相談などは随時受け付けて



町の大切な財産

おり、これまで何点か收藏させていただいた。相談や情報提供を受けながら、引き続き町にとって重要な文化財の保存、活用、伝承に努めたい。

### 文化財の情報管理

**問** 収集されている民具の台帳管理の現状はどうか。デジタル化は進んでいるか。

**教育次長** 民具に番号を付け管理しているが、全体的な台帳は調整中であり、整備を早急に進めたい。

### 私もひとこと

若者などにも興味ある情報発信の充実を。気軽に訪問できる企画にも期待したい。

(30代女性)

**問** 地域の文化財と民具を併せて管理可能であれば、専門家と議論し一緒に進めてはどうか。アーカイブ化の予定はあるか。

**町長** ご意見には賛成だが予算も伴うため、方向性を出すための時間をいただきたい。

また、将来のデジタルデータ活用を見越して写真撮影なども整備したい。



録画を配信

# 带状疱疹の公費助成を

## 町長 国の動向を注視し前向きに検討したい



笹原俊一議員

### 带状疱疹公費助成を

**問** 発症者を減らし後遺症などで苦しむ人をなくすため公費助成を行うべきと考える。

**町長** 带状疱疹については重症化し長期間苦しまれる人もいることは承知している。当町の接種助成は国の動向を注視しながら前向きに検討していきたい。

**問** 昨年度、带状疱疹に罹患して町立病院を受診された方の人数は。

**健康福祉課長** 令和5年度に受診された方は男性7人、女性17人。



**問** 予防や早期治療につながる情報提供を町民にどう伝えるのか。

**健康福祉課長** 健康づくり事業の中で早期治療の大切さ、感染症に負けない体づくり、免疫力を高める体づくりなどの講話を行うなど様々な機会を捉え、健康づくりに関する周知を継続していきたい。

放置空き家を増加させないために

**問** ※1住まいのエンディングノートの周知をはかり年々増える放置空き家の減少につなげるべきと考えるがどうか。

**町長** このノートの活用は、放置空き家の発生抑制や適切な管理につながるものと期待できるので、町ホームページ等に掲載し周知していきたい。

**問** 活用が広がる取り組みが必要と考える。

**建設課長** 他市町の事例など情報収集し、周知に努める。

※1住まいの将来を家族で話し合い放置空き家の減少につなげる目的で国土交通省が作成し公開した。



児童生徒の新しい相談窓口を

**問** 児童生徒の新しい相談窓口にタブレット端末を活用してはどうか。

**教育長** 端末を活用した相談窓口を開設することで、早期の支援や指導体制が構築できるものと考えている。運用の仕方など今後検討したい。

**問** ※2子どもたちを犯罪から守るアプリが開発された。周知、啓発をはかってはどうか。

**教育長** 情報収集に努め学校や保護者に周知したい。

※2主な効果は犯罪抑止子の対話促進、子どもが加害者になることを防止することなど。AIを活用して画像の削除を促し保護者に通知される。

安心して遊べる公園を

**問** 子育てする家庭にとつて、安心して遊べる公園はとも大切と考える。現状は。

**町長** 町管理の都市公園は8カ所。4カ所に遊具があり、毎年専門業者が点検し安全性を確認している。

**問** 安心して遊べる公園のマップが欲しいとの声がある。保育園などで紹介するなど周知してはどうか。

**建設課長** 今後、マップを作成し必要な施設や保護者などへの周知方法も考えていきたい。

### 私もひとこと

ひ予早願う。(60代男性)  
带状疱疹にかかり、ひと月ほど苦しんだ。一日も早いワクチンの助成を願う。

# 今後のコミュニティセンターの運営は

## 町長 新たに統括的な運営体制を設ける



録画を配信

### コミュニティセンター運営

#### 運営組織の一体化

**問** 今後のコミュニティセンター運営の、具体的方策はどうか。

**町長** 新たに統括的な運営体制を設け、施設の管理、職員の採用・配置を一括で行い、柔軟な人事配置にも対応したい。新規組織の立ち上げと既存組織への委託の両面から慎重に検討している。

#### 職員の処遇改善

**問** 昇給制度を採り入れれば、若い人材も採用できるのではないのか。どう処遇改善を図るのか。



竹田雅彦議員

**企画政策課長** 各地区からいろいろな意見や要望をいただいている。

新たな運営組織の体制の導入とともに、今後検討していく。

#### 経営基盤の安定化

**問** 一体化後の経営基盤の安定化についてはどうか。

**企画政策課長** これまでも過疎債や交付税などで対応してきており、今後も同様に対応していきたい。

#### 職員採用

**問** 職員採用の際、新たな指定管理者の規則や労働条件等の中で募集するのか。



はくようもり 白鷹の杜たかやま（鷹山コミセン）

**企画政策課長** 職員募集採用は、指定管理を受けける組織が行うが、各地区の意見もあり、仕組みを検討する。

#### 人事の交流

**問** 人事異動も含めた人事交流に対しての方向性はどうか。

**企画政策課長** 組織の硬直化の解消やスキルアップにも定期的な人事交流は必要。異動については、円滑に進むよう配慮していきたい。

### デジタル化をどう進める

#### デジタル人材の確保

**問** 人材確保が重要。民間等外部の専門人材の活用が必要ではないか。

**企画政策課長** 全国的にも中小の自治体が高専門的な人材確保は難しい。民間との連携協定を活用したい。

#### マイナンバーカード

**問** 公共施設の開閉や、タクシー割引に活用している自治体もある。今後の活用可能性はどうか。

**企画政策課長** 住民票等のコンビニ交付を予定している。他も利便性の向上につながるものであれば、検討していきたい。

**問** 健康と福祉の里構想のデジタル化に際しても、活用できるか。

**健康福祉課長** 健康情報やボランティアポイント付与等々、総合的に検討していきたい。

#### オンライン診療

**問** 訪問看護の際等、オンライン診療を導入してはどうか。

**病院事務局長** 町立病院でも設備を準備している。感染症等が発生した際等、オンラインに切り替えて、いつでも使えるようなバックアップ体制を確保している。

#### デジタルサポーター

**問** デジタルが苦手な人へ、年代ごとに導入してはどうか。

**企画政策課長** 各地区と相談し、有効な対策を講じていきたい。

### 私もひとこと

コミセンを中心として、地域のリーダーになってほしい。(60代女性)

総務厚生常任委員会 9月5日

## 厳しい経営状況の町立病院

町立病院の経営状況について説明を受けた。

### 【患者数、医業収益の状況(6月末現在)】

対前年比で、患者数は入院が11・1%減、外来が1・3%減。金額ベースでは、10・6%の減収。

### 【収益改善への取組み】

今年度から、毎週月曜午後には消化器外来診療を新たに開始。以前の1泊企業向けドックを復活。

### 【経営基盤強化】

一般会計より財政支援を受け、病院事業の経営強化を図る。

### 【今後の見通し】

経営強化プランに基づき、経営安定化を目指す。外部アドバイザーも交え、業務改善等を進める。



業務改善を進める町立病院

### 質疑

#### 外部アドバイザーの活用

**委員** 外部アドバイザーはどのような方を想定しているのか。

**当局** 酒田市の日本海病院の顧問で前理事長の栗谷先生にお願いしている。日本海病院は全国的にも注目され、収支状況も良好であり、近づけるよう指導いただきたい。

## マイナカード利便性向上へ

マイナンバーカードを利用したコンビニ交付の概要について説明を受けた。

### 【概要】

コンビニエンスストア等の多機能端末機で住民票等が取得できるサービス。

○取扱証明書

住民票の写し(謄本・抄本)、印鑑登録証明書

○開始時期

令和6年11月22日

○利用時間

午前6時30分から午後11時まで

○利用店舗

全国のコンビニ等(町内は4店舗)

### 質疑

#### 利用料

**委員** 利用の際の費用はどうか。

**当局** 役場窓口と同額の400円となる。

### スマートフォンでの取得

**委員** スマホに電子証明書を搭載するとカード不要で取得できるが、搭載の際、町の支援は行うか。

**当局** 搭載できるのはアンドロイドの機種のみであり、チラシや町報で周知を図る。



その他  
○都市計画税の今後の方向性について、等説明があった。

総務厚生常任委員協議会 8月27日

## コロナワクチン一部助成へ

令和6年度新型コロナウイルスワクチン接種について説明を受けた。

### 【事業内容】

新型コロナウイルスワクチン接種費用について、対象者の自己負担の一部を助成するもの。

### 【対象者等】

○対象者：65歳以上、60〜64歳の重症化リスクの高い方

○接種期間：令和6年10月1日〜令和7年3月31日

○自己負担：3500円(生活保護の方は無料)

○接種見込人数：3550人

○事業費：4193万6千円(接種委託料及び事務費等)

○財源：国庫補助金及び一般財源

### 質疑

#### 製薬会社は

**委員** 医療機関によって、製薬会社が違うのであれば、対象者にどう知らせるのか。

**当局** 各医療機関に問い合わせただくことになる。

#### 変異株への対応

**委員** 最新の変異株に対応しているのか。

**当局** 対応したものはない。

#### 補助対象者は

**委員** 障がいのある方等には補助はあるか。

**当局** 現時点で予定はない。

その他  
○コミュニティセンター運営体制について説明があった。

## 観光振興と交流人口の拡大を図る

観光交流推進計画の策定について説明を受けた。

### 【計画策定の主旨】

社会情勢の変化を捉え、本町の豊かな自然と豊富な観光資源を活かし、更なる観光の振興、交流人口の拡大を図るため、白鷹町観光交流推進計画の策定を行うもの。

### 【策定の視点】

国の示す「観光立国推進基本計画」を踏まえ、次の三つをキーワードに策定を行う。

#### ○持続可能な観光まちづくり

観光関連人材の確保、町内の自然や文化と観光の両立、観光施設の計画的な修繕、整備

#### ○消費額の拡大

観光地・観光産業の高付加価値化、稼ぐ観光地づくりへの転



にぎわう紅花まつり

### 質疑

#### 日本の紅

委員 「日本の紅」も浸透してきたが、今後継続していくのか、ステッアップしていくのか。

町長 「紅」は紅花だけでなく、トマトなど幅広い品目などもある。こうした様々な分野と連携して取り組んでいきたい。

#### 地場産業の取組

委員 観光交流は地場産業の充実が重要と思う。その取り組みをどうしていくか。

町長 商売として成り立つことが産業の基礎となるので、その支え方を検討していく必要がある。人口減少や高齢化など大きな課題があるので総合的に取り組んでいきたい。

## 安定した給水へ向けて経営戦略を見直す

水道事業経営戦略の改定について説明を受けた。

### 【改定の目的】

現在維持管理費が高騰しており、今後は老朽管の更新期に入り更なる費用の捻出が必要となる状況にある。

また、人口減少による料金の収入減少等もみられる中、今後も安定的に給水し続けられる経営のあり方や、経営基盤強化に向けて検討する必要がある。

### 【計画期間】

令和7年度から令和16年度（計画の見直しは3～5年間隔で実施）

### 【課題等の整理】

- 急激な人口減少に伴う料金収入の減少
- 施設や設備の老朽更新の実施
- 管路等の耐震化事業の実施

○表面化しない漏水への対策

○経営の合理化や効率化による経営基盤の強化

### 質疑

#### 現状の水道料金

委員 現状の水道料金の改定は直近でいつだったのか。

当局 消費税は別として昭和63年に実施し、その後は行っていない。

#### 今後の料金改定

委員 人口減少が進んでいく中で、料金改定をどのように考えるか。

町長 現経営は順調だが、これから利用者が減ると、経営の合理化と効率化を検討する必要がある。将来、近隣自治体とも検討しながら合理化を進める必要



があり、料金改定は直ちにではなく、見据えなければならない。

その他  
○令和6年度除雪事業について  
○白鷹町住生活基本計画策定について  
説明があった。

## 2 移住・定住、郷土を愛する「ひと」づくり

- 安心して子どもを産み育てられる取り組み
  - ◇出生率を上げるための新たな取り組みについて早急に抜本的な対策を図ること。
  - ◇デジタルを活用した若者の視点からの婚姻率向上の対策に向け、プロジェクトチームを立ち上げること。
- 住み良さを感じる移住・定住支援の充実
  - ◇地域人材ベースキャンプの充実や魅力化を図ること。
  - ◇移住者が本町で誇りをもって生活できる施策の充実を図り、移住・定住の推進に結び付けること。
- 国際交流と、<sup>ゆかり</sup>縁のある都市との交流の推進
  - ◇外国人材に頼る企業が増える中、お互いの理解を深めるために、更なる国際交流の機会の創出を図ること。
  - ◇本町と縁のある都市との連携や交流を深めるとともに、特色ある交流の推進を図ること。



未来へよ～いドン！

## 3 魅力と活気にあふれる「しごと」づくり

- 本町ならではの観光の振興と充実
  - ◇わが町の資源を活かした観光事業を振興し、地域全体の活性化やにぎわいを図ること。
  - ◇紅花を身近に感じるよう、町内に種子を無料配布し、「紅花いっぱい運動」の取り組みを行うこと。
  - ◇紅花栽培の課題を分析し、生産振興への取り組みや人材確保に向けた対策を早急に講じること。
- 持続可能な農業・農村に向けた支援
  - ◇農業者の育成支援や担い手・後継者の確保等、対策を早急に講じること。
  - ◇農業情勢を的確に把握しながら、農業全般にわたる中長期的な支援策を講じること。
  - ◇地域計画に沿い、地域の実態に即した持続可能な農業・農村の推進を図ること。



持続可能な農業へ

# 安心と活気のある町に

## 町長に政策を提言

(令和6年8月27日)

有害鳥獣対策や、安心して子どもを産み育てられる取り組み、持続可能な農業に向けた支援など、喫緊の課題の解決・対応に特化した政策を町長に対し提言しました。来年度予算に具体的に反映されるよう強く望みます。



### 1 安心して暮らせる「まち」づくり

#### ●有害鳥獣対策への支援の充実と強化

- ◇電気柵設置や捕獲ワナの整備等に継続した支援策を講じ、被害の軽減に努めること。
- ◇鳥獣対策実施隊の、銃弾の高騰等による個人負担の急増に対し、実態に即した報酬の見直しや支援の充実を図ること。
- ◇有害鳥獣処理施設の整備にあたっては、候補地となる地元住民と町民の理解を充分に得ること。



実施隊へのさらなる支援を期待

# 議員管外研修報告 7月24日～26日

島根県奥出雲町及び飯南町にて議会活性化等について研修を行った。

## 奥出雲町

### 議会活性化について

#### ●みんなで話そう奥出雲町議会

・町民とのコミュニケーションを深めるために開催し、参加者からは「議員と直接話ができると有意義だった」との感想があった。

#### ●町民一日議会

・町内在住者10人と1組の参加があり、「スポーツジム施設の充実」と他1件が実現された。

・「継続していくことが重要である」との意見があり、若い世代の意見を町政に反映させる手段としての意義が強調された。

●中学生の議会への  
提言  
・地域学習の一環とし

て、インフラ、農業、商業、工業、観光、福祉の各分野に分かれての課題提起と提言があった。

・提言については、各常任委員会で整理し、中学生にフィードバックされた。

・「奥出雲たたら製鉄及び棚田の文化的景観」と和牛のきゅう肥を生産した土づくりなどで、資源循環型農業に取り組まれている。

・たたら製鉄の歴史と砂鉄採集の現地を案内いただき、歴史や当時の施策の覚悟、そして、地域農業の現状と振興策を学んだ。

### まとめ

町執行部の施策の展開や議会のありよう、活発な議論、そして町民との距離感が重要と

思われる。とりわけ、仁多米の水稲栽培などの循環型農業の推進と事業継承にかけける意気込みに感銘を受けてきた。今後の当議会活性化の手がかりを得る貴重な機会となった。

・遊び場となる広場整備を令和4年度に開始し、これまでに3カ所整備が完了している。

●町塾「飯南町学習支援館」  
・飯南高校は定員割れが続く、統廃合の対象となった。町内に塾がないことも選択されない理由の一つにあったことから、町営の塾を開設した。

●子ども広場の整備  
・遊び場となる広場整備を令和4年度に開始し、これまでに3カ所整備が完了している。

●町産材を活用した木工品贈呈  
・幼児用椅子、積み木、写真つきフォトフレーム等の贈呈が行われている。

## 飯南町

### 子育て政策について

●町産材を活用した木工品贈呈  
・幼児用椅子、積み木、写真つきフォトフレーム等の贈呈が行われている。

●子ども広場の整備  
・遊び場となる広場整備を令和4年度に開始し、これまでに3カ所整備が完了している。

●町塾「飯南町学習支援館」  
・飯南高校は定員割れが続く、統廃合の対象となった。町内に塾がないことも選択されない理由の一つにあったことから、町営の塾を開設した。

●セミオーダー住宅  
（定住促進賃貸住宅）  
・大きく3タイプの家屋から壁紙や屋根色な

「住みたい田舎ベストランキング」全国上位となるだけの取り組みがなされている。

移住相談にきめ細やかに対応する体制を整えている。研修で学んだ知識や経験をまちづくりに活かせるよう取り組みんでいきたい。

移住相談にきめ細やかに対応する体制を整えている。研修で学んだ知識や経験をまちづくりに活かせるよう取り組みんでいきたい。



## 編集後記



いよいよ「実りの秋」の到来です。水田には、一面に黄金色の景色が広がっています。白鷹の秋そのものです。また、樹園地では、りんごが色づき始め収穫を待ち望んでいます。本当においしい食べ物ばかりで、つつい食べ過ぎてしまうのは、私だけでしょうか。農作業事故が無いように、十分注意して作業を行いましょ。 国政に目を向ければ、新しい政権が誕生しました。国民に寄り添う政策の実現に向け取り組んでほしいものです。 (金田)

### 広報委員

委員長 丸川 雅 春  
副委員長・編集長 佐々木 誠 司  
委員 金 田 悟  
委員 竹 田 雅 彦  
委員 衣 袋 正 人  
印刷・(株)梅津印刷

次の定例会は 12月 です

お手持ちのパソコンやスマホ等で議会中継をご覧ください。録画でもご覧いただけます。

議会だよりのご意見・ご感想などを議会事務局までお寄せください。

発行責任者 白鷹町議会議長 菅原 隆男 編集 議会広報特別委員会

〒992-0892 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲833番地 電話 0238-85-6135 FAX 0238-85-2128  
E-mail gikaijimu@so.town.shirataka.yamagata.jp HP http://www.town.shirataka.lg.jp/gikai/

